**第5章　各種様式**

様式1

令和　　年　　月　　日

浜松市長宛て

住所又は所在地

商号又は名称

代表者職氏名

　　　　　　　参　加　意　向　申　出　書

次の件について、プロポーザルの参加を申し込みます。

なお、浜松市公告第　　　号の参加するために必要な資格に相違していないことを誓います。

件名：令和７年度 浜松市地区別復興まちづくり方針作成業務

連絡担当者

所属

氏名

電話

FAX

E－mail

様式2

令和　　年　　月　　日

（商号又は名称）

（代表者職氏名）様

浜松市長

参加資格確認結果通知書

次の件について、参加資格確認結果を通知します。

件名：令和７年度 浜松市地区別復興まちづくり方針作成業務

結果①：資格を有することを認めます。

プロポーザル方式実施説明書により、企画提案書等を提出してください。

結果②：次の理由により、資格を有することを認められません。

理由：××のため

連絡担当者

所属

氏名

電話

FAX

E－mail

様式3-1

（事業者提出用）

|  |  |
| --- | --- |
| 質問書 | |
| 公告番号　第　　　号 | 件名 |
| 業　者　名 | |
| 提 出 日　 令和　　年　　月　　日 | |
| 質　　問　　事　　項 | |
|  | |
|  | |
|  | |
|  | |
|  | |
|  | |
|  | |
|  | |
|  | |
|  | |
|  | |
|  | |

様式3-2

（浜松市回答用）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 質疑応答書 | | |
| 公告番号　第　　　号 | 件名 | |
| 回 答 日　 令和　　年　　月　　日 | | |
| 質　　問　　事　　項 | | 回　　答　　事　　項 |
|  | |  |
|  | |  |
|  | |  |
|  | |  |
|  | |  |
|  | |  |
|  | |  |
|  | |  |
|  | |  |
|  | |  |
|  | |  |
|  | |  |

様式4

令和　　年　　月　　日

　浜松市長宛て

住所又は所在地

商号又は名称

代表者職氏名

企　画　提　案　書

　次の件について、企画提案書を提出します。

件名：令和７年度 浜松市地区別復興まちづくり方針作成業務

　また、企画提案書の提出期限日時点で保有している社会貢献活動等に係る認証等の有無について、次のとおり申告します。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 認証等 | 浜松市ワーク・ライフ・バランス等推進事業所の認証 | 浜松市消防団協力事業所の認定 | 浜松市高齢者活躍宣言事業所の認定 | 健康経営優良法人の認定(経済産業省) | 浜松市外国人材活躍宣言事業所の認定 | 浜松市企業のＣＳＲ活動表彰（※1） |
| 保有状況  (※2) | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし | あり・なし |

※1浜松市企業のCSR活動表彰では、企画提案書提出期限日の2年前の日までの間において、以下のいずれかに該当する事業所である場合に保有状況を「あり」と申告してください。

・Star Prize制度マイスター認定事業所

・優秀賞、特別賞又は市民協働奨励賞の受賞事業所（※3つの賞以外の受賞実績は対象外です。）

（例：2022年1月30日が企画提案書提出期限日の場合は、2020年1月30日から2022年1月30日までの間に受賞した実績が有効となります。）

※2 社会貢献活動等に係る認証等の保有状況について、「あり」又は「なし」に○を付けてください。

連絡担当者

所属

氏名

電話

FAX

E－mail

様式4-1

1. 参加表明者の専門技術力

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 参加表明者の過去10年間の同種又は類似業務実績（3件まで） | | | |
| 業務名 | 業務概要・技術的特徴 | 発注機関 | 履行期間  契約金額 |
|  |  |  | Ｒ○.○.○  　～Ｒ○.○.○  円 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

1. 参加表明者の優良実績

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 参加表明者の過去の都市計画コンサルタント優良業務登録事業（ejob事業）  （都市防災計画関係業務）（3件まで） | | | | |
| 業務名 | 業務概要・技術的特徴 | 発注機関 | 履行期間  契約金額 | 総合  評価 |
|  |  |  | Ｒ○.○.○  　～Ｒ○.○.○  円 |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

注1：同種又は類似業務、ejob事業総合評価等を証明するものの写しを添付すること。

注2：業務の概要及び業務の技術的特徴については、具体的に記述すること。

注3：（様式4-1）はA4版2枚までの記述とし、項目を充たせばレイアウトは変更しても構わない。

様式4-2

1. 予定する管理技術者に対する要件

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| (1)氏名（ふりがな） | | (2)生年月日 | | | |
| (3)所属・役職 | | | | | |
| (4)保有資格  　技術士　（部門：　　　選択科目：　　　）  　工学博士（　　　　　　　　　　　　　　）  　RCCM　（部門：　　　選択科目：　　　） | | | | | |
| (5)技術者の過去10年間の同種又は類似業務実績（3件まで） | | | | | |
| 業務名 | 業務概要・技術的特徴 | | 発注機関 | 履行期間  契約金額 | |
|  | （　　○○技術者として従事） | |  | Ｒ○.○.○  　～Ｒ○.○.○  円 | |
|  |  | |  |  | |
|  |  | |  |  | |
| (6)技術者の過去の都市計画コンサルタント優良業務登録事業（ejob事業）  （都市防災計画関係業務）（3件まで） | | | | | |
| 業務名 | 業務概要・技術的特徴 | | 発注機関 | 履行期間  契約金額 | 総合  評価 |
|  |  | |  | Ｒ○.○.○  　～Ｒ○.○.○  円 |  |

注1：技術者資格登録証等の資格を証明するものの写しを添付すること。

注2：同種又は類似業務、ejob事業総合評価等を証明するものの写しを添付すること。

注3：業務の概要及び業務の技術的特徴については、具体的に記述すること。

注4：（様式4-2）はA4版2枚までの記述とし、項目を充たせばレイアウトは変更しても構わない。

様式4-3

1. 予定する担当技術者に対する要件

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| (1)氏名（ふりがな） | | (2)生年月日 | | | |
| (3)所属・役職 | | | | | |
| (4)保有資格  　技術士　（部門：　　　選択科目：　　　）  　工学博士（　　　　　　　　　　　　　　）  　RCCM　（部門：　　　選択科目：　　　） | | | | | |
| (5)技術者の過去10年間の同種又は類似業務実績（3件まで） | | | | | |
| 業務名 | 業務概要・技術的特徴 | | 発注機関 | 履行期間  契約金額 | |
|  | （　　○○技術者として従事） | |  | Ｒ○.○.○  　～Ｒ○.○.○  円 | |
|  |  | |  |  | |
|  |  | |  |  | |
| (6)技術者の過去の都市計画コンサルタント優良業務登録事業（ejob事業）  （都市防災計画関係業務）（3件まで） | | | | | |
| 業務名 | 業務概要・技術的特徴 | | 発注機関 | 履行期間  契約金額 | 総合  評価 |
|  |  | |  | Ｒ○.○.○  　～Ｒ○.○.○  円 |  |

注1：技術者資格登録証等の資格を証明するものの写しを添付すること。

注2：同種又は類似業務、ejob事業総合評価等を証明するものの写しを添付すること。

注3：業務の概要及び業務の技術的特徴については、具体的に記述すること。

注4：（様式4-3）はA4版2枚までの記述とし、項目を充たせばレイアウトは変更しても構わない。

様式4-4

ア　業務作業体制

イ　業務作業方針

注1：図表を用いても構わない。

注2：項目を充たせばレイアウトは変更しても構わない。

注3：様式4-4・4-5に該当する内容は、合計3枚（6ページ）以内で作成すること。 なお、6ページを超えた部分の提案は、評価対象とならない。

イ　業務実施方針（業務フロー）

様式4-5

ウ　業務実施手法（特定テーマに対する技術提案）について

|  |
| --- |
| ①防災都市づくりや復興まちづくりを進めるためには、行政だけでなく市民とも協働する必要があることから、対象地区の地域性を考慮し、地域の防災力向上のために行政と市民が協働するうえで効果的な実施フロー及び適切な地区の規模を提案すること  ②各種整備事業等を所管する庁内関係課から、防災・減災に向けた施策展開の提案を引き出す実施方法を提案すること |

注1：図表を用いても構わない。

注2：項目を充たせばレイアウトは変更しても構わない。

注3：様式4-4・4-5に該当する内容は、合計3枚（6ページ）以内で作成すること。 なお、6ページを超えた部分の提案は、評価対象とならない。

様式5

令和　年　月　日

　浜松市長宛て

住所又は所在地

商号又は名称

代表者職氏名

企画提案書等の取扱いに関する回答書

企画提案書等の取扱いに関する確認について、次のとおり回答します。

　対象案件　：　令和７年度 浜松市地区別復興まちづくり方針作成業務

　上記対象案件に関する企画提案書等に、当社の技術力やノウハウ等、公開又は公表することにより当社の正当な利益を害する情報にあたると考える部分が

・あります

　　　・ありません

※「あります」と回答した場合

企画提案書等において当社の正当な利益を害すると考える部分は、別添のとおりです。

様式6

令和　　年　　月　　日

（商号又は名称）

（代表者職氏名）様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　浜松市長

結　果　通　知　書

貴社から提出のあった次の件の企画提案書について、審査結果を次のとおり通知します。

件名：令和７年度 浜松市地区別復興まちづくり方針作成業務

１　貴社の審査結果

（特定した場合）

結果：最適であると特定しました。

　　　　　契約等の手続きにつきましては、別途連絡します。

（特定しなかった場合）

結果：下記の理由により特定しませんでした。

理由:××の為

２　本プロポーザル方式の審査結果

　（１）特定した事業者：□□株式会社

　（２）審査を行った事業者数：○者

　（３）貴社の順位：×位

　（４）審査結果（評価点の合計順）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 評価項目 | 評価の着目点 | 審査を行った事業者の評価点 | | |
| 1位  (特定者) | 2位 | 3位 |
| 参加表明者の経験及び能力 | 過去10年間の同種又は  類似業務棟の実績の内容 |  |  |  |
| 予定技術者の経験及び能力 | 技術者資格等、その専門　分野の内容 |  |  |  |
| 過去10年間の同種又は  類似業務棟の実績の内容 |  |  |  |
| 実施方針・実施　フロー・工程表・その他 | 業務理解度 |  |  |  |
| 実施方針 |  |  |  |
| 実施体制 |  |  |  |
| 特定テーマに対する技術提案 | 的確性 |  |  |  |
| 実現性 |  |  |  |
| 独創性 |  |  |  |
| その他 | 社会貢献活動等に係る  認証等の有無 |  |  |  |
| 合計点 | |  |  |  |

連絡担当者

所属

氏名

電話

FAX

E－mail

別記1

企画提案書等の取扱いに関する確認依頼

１．プロポーザル方式の実施に係る企画提案書、その他企画提案に関する資料（以下「企画提案書等」という。）の取扱いは、次のとおりとします。

（１）企画提案書等は、公平性、透明性を期すために、「浜松市情報公開条例」等関連法令に基づく情報公開請求がなされた場合、もしくは本市が企画提案書等の公表が特に必要と判断する場合には、その全部を原則公開又は公表します。

（２）公開又は公表における企画提案書等の使用に関する費用は、無償とします。

２．次の内容に関し、確認を依頼いたします。

企画提案書等は、１にも記載のとおり原則としてはその全部を公開又は公表しますが、例外的に、提案者の技術力やノウハウ等、公開又は公表することにより提案者の正当な利益を害する情報は、本市の判断で非公開又は非公表とします。

本市が提案者の正当な利益を害する情報の有無を判断する際の参考とするため、次のとおり回答書及び関連資料の提出をお願いします。

（１）対象案件　　令和７年度 浜松市地区別復興まちづくり方針作成業務

（２）提出物　　　・企画提案書等の取扱いに関する回答書

　　　　　　　　　・貴社の正当な利益を害する情報にあたると考える部分がある場合は、その情報が分かる資料（企画提案書等の写しの該当部分にマーカーを引く、四角で囲う等したものを提出　※ただし、文字が消えるような塗りつぶしはしないでください。）

　　　　　　　　　　※提出いただいた資料の該当部分の非公表を確約するものではありません。

（３）提出期限　　令和7年7月4日

（４）提出先　　　浜松市都市整備部都市計画課